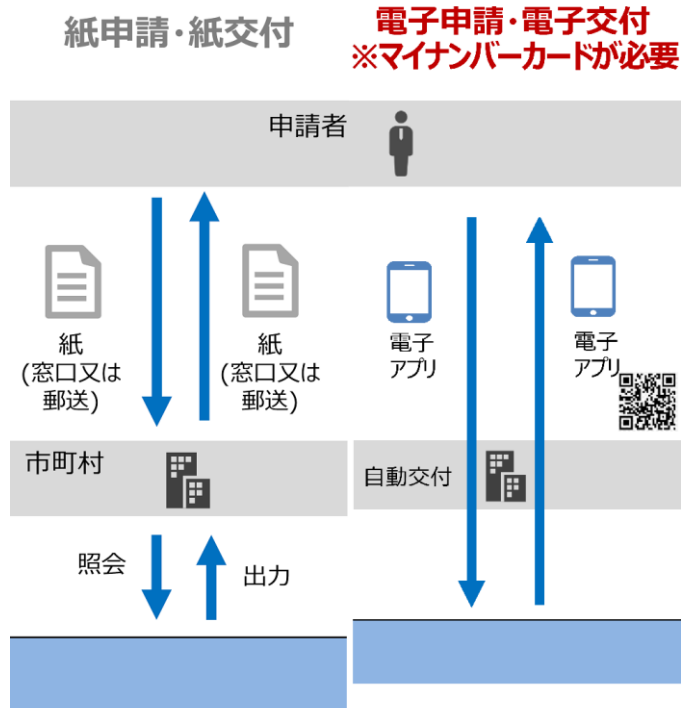


■申請の流れ



■発行後のイメージ (※上段はアプリ (スマートフォン) 発行時、下段は紙発行時)

アプリトップ画面

国内用

海外用

・タップにより画面切り替え (青が国内、赤が海外)

・提示の際に個人情報隠すことができる仕様 (画面は二次コード(SHC)非表示)

・提示国に応じて、VDS-NCやSHCを選択できる仕様

【アプリ発行】
(スマートフォン)

二次元コードに含まれる項目

- ・ローマ字氏名★
- ・国籍・地域★
- ・旅券番号★
- ・漢字氏名※
- ・生年月日
- ・ワクチン名・メーカー名
- ・ロット番号
- ・接種日
- ・証明書ID

★は海外渡航用、※は国内用

日本国内用

海外用及び日本国内用

【紙発行】

(参考)

※SMART Health Cards規格
民間IT企業の共同プロジェクト「VCI」が策定した健康証明書の規格。

※ICAO VDS-NC規格
国連専門機関の一つである国際民間航空機関(ICAO)が策定した健康証明書の規格。

(注)
海外の水際で、「ICAO VDS-NC規格」と「SMART Health Cards規格」が読み取り対応できる国が異なる可能性があります。渡航前に入国要件を確認することが望ましいです。

①：日本国内用 (SMART Health Cards規格)

日本国内での利用を想定した証明書で、二次元コードに漢字氏名のみ(ローマ字氏名なし)が搭載。

②：日本国内用・海外用 (SMART Health Cards規格)

日本国内及び海外渡航時における利用を想定したもので、二次元コードに漢字及びローマ字氏名が搭載。

③：海外用 (ICAO VDS-NC規格)

海外渡航時の利用を想定した証明書で、二次元コードにはローマ字氏名のみ(漢字氏名なし)の他、「旅券番号」、「国籍・地域」等の情報も二次元コードに搭載。